

あなたと議会のふれあい誌 伊奈町

第203号

議会だより



令和6年 3月定例会

- ◆ 施政並びに予算編成方針質疑…P5
- ◆ 令和6年度予算特別委員会…P6・7
- ◆ 議案概要等・審議結果…P8・9・10
- ◆ 一般質問…P11~18

均等割り世帯にも10万円支給(専決処分)

予算額 **7,641万円**

3月定例会は2月27日から3月19日まで22日間開催されました。初日には町長提出の25議案と陳情1件が上程され、その内、専決処分の承認を求める1議案と急を要する2議案、また最終日には、副町長の選任など3議案が追加され、即日採決されました。なお、令和6年度予算に関するものは例年通り予算特別委員会で審議されました。

国の経済対策を受けた全額国負担の価格高騰対策生活支援給付金では、令和5年度の住民税非課税世帯への支給に続いて、均等割りのみ課税の世帯にも支給されます。

問 今回支給される均等割りのみ課税の世帯数は。

答 750世帯である。

問 昨年支給の住民税非課税世帯に加え、今回均等割りのみ課税世帯への支給となったが、同時に支給とならなかった理由は。

答 対象の均等割のみ世帯への支給は昨年12月22日に閣議決定され、12月議会には間に合わなかった。

児童一人当たり
5万円支給も

価格高騰対策として、こども加算給付金が計上されました。予算額は5100万円。こちらは住民税非課税世帯と均等割りのみ課税の世帯が対象で一人当たり5万円が支給されます。

問 それぞれの支給対象世帯と児童数は。

答 住民税非課税世帯は498世帯、児童数は746名だ。

均等割りのみの課税世帯は113世帯、児童数170名だ。

本籍地以外でも戸籍謄本がとれる

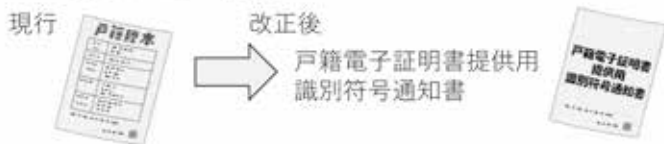
— 手数料条例の一部を改正 —

主な改正内容 (例)

(1) 戸籍謄本の広域交付



(2) 一部の行政手続きにおける戸籍謄本などの省略 (符号通知書の発行)



戸籍謄本等の広域交付、戸籍電子証明書提供用識別符号の通知書発行が新たに始まるため手数料の一部を改正します。

問 今後、コンビニでも戸籍謄本が取れるようになるのか。

答 広域交付により、利用者がどのくらいいるのか、その辺も考慮し、今後検討する。

問 識別符号通知書と

はどのようなものか。

答 戸籍の地番、筆頭者の名前と識別符号番号が載っている。提出先でスキャナー等で届出書を読み込む形となる。

問 紛失した場合、心配はないか。

答 出生事項、身分に関するものは載っていないので、戸籍の証明書と比べると個人情報量は少ないものとなる。

価格高騰対策総合支援給付金 価格高騰対策定額減税補足調整給付金

予算額 **2億7,840万円**

- 物価高騰対策として、低所得世帯への総合支援給付金に加え、定額減税しきれない方に対して、その差額を1万円単位で給付する定額減税補足調整給付金について質疑しました。
- 問** 低所得世帯への給付金について、対象世帯数の根拠は。
- 答** 過去の実績を基に最大数を見込んだものとなっている。
- 問** 定額減税4万円のうち、住民税の1万円
- 物価高騰対策として、低所得世帯への総合支援給付金に加え、定額減税しきれない方に対して、その差額を1万円単位で給付する定額減税補足調整給付金について質疑しました。
- 問** 低所得世帯への給付金について、対象世帯数の根拠は。
- 答** 過去の実績を基に最大数を見込んだものとなっている。
- 問** 定額減税4万円のうち、住民税の1万円
- について、町民でやらなければならないことはあるのか。
- 答** 個人住民税は1万円の減税について町で処理する。
- 問** 定額減税の対象人数は。
- 答** およそ2万2千人。
- 問** 減税が3万円の場合、1万円は給付されないのか。
- 答** 給付されなかった差額分の1万円を、定額減税補足調整給付金の方で、町で給付する。

事業名	内容	
価格高騰対策総合支援給付金給付事業	R6年度の新たな住民税非課税世帯と住民税均等割のみ課税世帯へ→1世帯あたり10万円の給付金 上記の世帯のうち18歳以下の児童のいる世帯へ →児童1人あたり5万円の給付金	
	事業費	65万1千円
価格高騰対策定額減税補足調整給付金給付事業	R6年度住民税所得割額及びR6年分所得税額からの定額減税による減税額の合計が4万円未満の人に対し、その差額を定額減税を補足するもの	
	事業費	2億2,851万1千円
合計	2億7,840万2千円	

いなまる閉じ込め事案

- 令和6年2月6日12時34分、いなまるに乗客が閉じ込められるという事故が発生しました。
- 問** 執行部から説明と再発防止策の報告がありました。過去の他県での事故を他山の石とできなかったことを踏まえ、執行部に質しました。
- 問** 発生からドアが開くまでの時間は。
- 答** 約19分間である。
- 問** 小型のいなまるでは、考えにくい事件だが、なぜ確認できなかったのか。
- 答** 発生が終点だったので、全員が降車したと思い込み、確認をしなかった。
- 問** 乗降センサーでの管理はできないのか。
- 答** センサーは乗降者の集計用で、車内にいる人数を把握することはできない。
- 問** 委託会社のチェック体制について町は事前に承知していたのか。



町内循環バス「いなまる」

- 答** チェック項目は明文化されておらず、町も詳細な確認方法は把握していなかった。
- 問** 町は委託先に対し現場確認は行っていないのか。
- 答** 現場での監査は実施していない。

常任委員会レポート

町長提出議案を総務建設産業常任委員会で10件（3月6日開催）、文教民生常任委員会で6件（3月7日開催）審議しました。

文教民生

所管事項

町民の諸証明、国民健康保険、介護保険、医療、予防接種、各種検診、社会福祉、児童福祉、母子福祉、保育、子育て支援、人権、環境衛生、学校教育、社会教育、生涯学習、学校給食関係

予防接種健康被害給付金

問 コロナワクチン接種で亡くなったと認定された方への給付金か。

答 その通り。一時金が4420万円、埋葬料が21万2千円だ。

問 健康被害救済制度についての周知は。

答 接種券の送付時に、健康被害に関する案内文書を同封している。
介護保険保険者努力支援交付金
問 交付される条件は。
答 各市町村で行っている高齢者の自立支援など、重度化防止の取組などの評価により県



運営状況が評価された地域包括支援センター（写真は南部地域包括支援センター）

から交付される。

問 伊奈町で評価されたところは。

答 地域包括支援センターの運営状況と生活支援コーディネートターの整備状況、認知症初期集中支援チームの実績だ。

介護保険料の基準額

問 伊奈町の基準額が7万5600円と、近隣と比べて高い理由は。

答 介護保険の仕組み上、サービスの利用状況によって保険料の基準が大きく変わる。伊奈町は近隣に比べ、特別養護老人ホーム等の施設への充足率がかなり高い。サービスを使う人が増えているので、保険料の上昇につながっている。

総務建設産業

所管事項

一般会計の歳入全般、行政施策の総合企画調整、行財政運営、情報公開、職員、交通安全、防犯、防災、町税の賦課徴収、住民相談、消防、救急、農業、商工業、区画整理、道路河川、公共下水道、水道事業、建築関係

森林環境譲与税の補正

問 森林環境譲与税の基金の残高と今後の使い方については。

答 基金残高見込みは約1800万円。使い道は6年度には横瀬町とのカーボンオフセット事業を行う。

今後は、庁舎建設の木材部分に充当などを予定している。

町議会議員選挙の補正

問 減額の理由は。

答 初めての公営選挙であったため、予算の積算上、自動車の借り上げはハイヤー方式で積算。ビラ、ポスターは、使用枚数と単価の最大値で積算した。結果950万円の減額になった。

行政手続きにおける特

定の個人を識別するための番号の利用に関する条例の一部改正条例

問 福祉3医療となっているが、活用方法は。

答 福祉3医療での所得照会、転入した方の情報がない場合に活用する。マイナンバーカードのない人は町で従前の住所地に確認する。

職員の勤務時間等の一部を改正する条例

問 特別休暇の拡大といわれているが。

答 夏季休暇の取得可能期間を現在の7月～9月から6月～10月の期間に拡大した。

会計年度任用職員の報酬等条例の一部改正

問 勤勉手当も支給するというのが、一般職と支給率は同じか。

答 一般職と同様だ。

空き家等対策協議会条例

問 この協議会で町はどのような諮問をするのか。

答 協議会に空き家等対策計画を作成してもらう。その上で、空き家の管理、活用に関する補助制度等を考えていく。



施政並びに予算編成方針に対する質疑

町長の施政方針・予算編成方針に対し、議員が質疑を行いました。
その内容を質問者がまとめて報告します。

生活と事業者への支援、福祉の施策を



五味 雅美 議員

問 国保・介護の保険料増額の予算だが、住民負担軽減の施策は。

答 国保は保険税の上昇を抑える設定をし、また脳ドック助成を始める。介護は低所得者の負担率軽減と、基金の活用で上昇を抑え、地域包括ケアシステムを推進する。

問 中小事業者支援を。

答 給付金、支援金交付事業やキャッシュレス決済キャンペーンを行う。

問 農業者支援を。

答 価格高騰支援、米の買取り、伊奈町産米プロジェクト、地元農産物普及、学校給食への活用などを行う。

問 学校給食費を無償化して、福祉のまちピールを。

答 国の支援がある場合積極的に検討するが、一律無償化はしない。

問 近隣市でも進んでいるデマンドタクシーの導入を。

答 交通弱者に寄り添った施策だが課題も多い。いなるの充実などを研究する。

問 学校体育館のエアコン設置を早期に。

答 体育館の課題を調査する中で検討する。

鴻巣市のデマンド交通・乗合タクシー
(市ホームページより)



予算特別委員会 委員長あいさつ



委員長 高橋まゆみ



副委員長 山野智彦

この度、予算特別委員会委員長を務めさせていただきました。

一般会計予算は昨年度当初予算と比較し約12億円増えており、町債と基金繰入金、そして国からの交付税や支出金の増額が主な要因となっております。これは町が大きな事業を抱えている事の表れであり、町財政としては依然として厳しい状況が続いています。

予算審議にあたっては、各委員が質疑を尽くし町当局には簡潔で、かつ明瞭な答弁を求めることを心がけました。

延べ17時間半に及ぶ慎重審議は土日を挟む二日間で行われ、全ての予算を可決すべきものと決しました。

副町長人事

3月に退任した関口大樹副町長の後任に、秋葉宏和氏を選任しました。



秋葉 宏和 氏

〈経歴〉

- 平成9年3月 慶応義塾大学経済学部経済学科卒業
- 平成10年1月 埼玉県庁入庁 行田土木事務所配属
- 令和4年4月 埼玉県農林部農業政策課調整幹

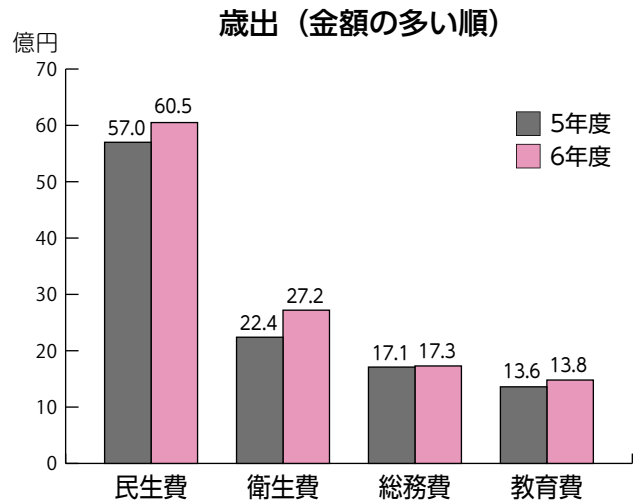
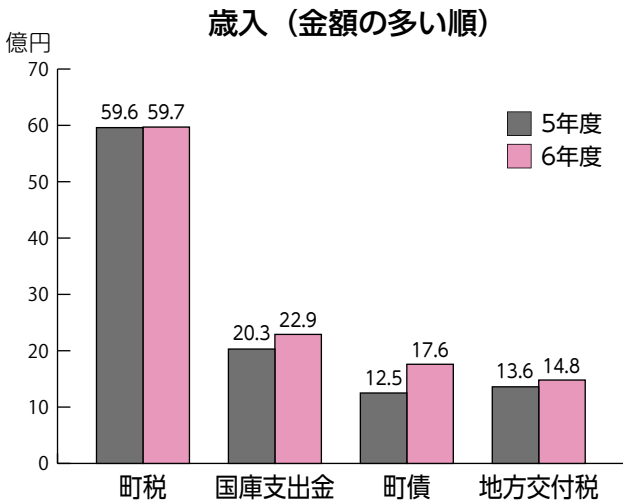
令和6年度予算審査

町の未来を見据えた対応

令和6年度一般会計予算
歳入・歳出 154億8,400万円

令和6年度予算は、議長を除く議員で構成された予算特別委員会(3月1日・4日)で審議され、3月定例会最終日の本会議において採決し、全て原案通り可決されました。

前年度対比



令和6年度の新たな事業

- ・ 医療的ケア児保育支援事業
- ・ 妊娠後期支援事業
- ・ 1か月児健康診査支援事業
- ・ 骨粗鬆症健診実施事業
- ・ 志久駅バリアフリー化町道整備事業
- ・ 耐震シェルター等補助事業
- ・ ばらサミット運営事業
- ・ 多子世帯就学支援事業

歳入

町債の増加

問 昨年度比約5億円増加の理由は。

答 クリーンセンター基幹的設備改良事業で約4億円、緊急浚渫事業で約2億円の増が主な要因である。

問 交付税措置は。

答 対象となる起債が約13億円あり、うち交付税措置となる想定は約8億円である。

歳出

歳出全般

問 民生費支出だけで約60億5千万円となり、町税収入額を初めて超えた。他の予算へのしわ寄せの面から上限を設けるべきでは。

答 町税収入の状況からみて、他の予算を必要以上に抑制しないように全体を見て運営を行っていく。

総務費

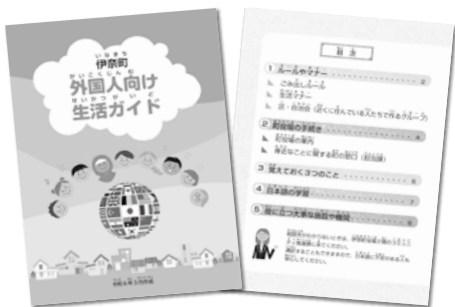
国際化推進事業

問 増額の内容は。

答 外国人住民と日本人住民の相互理解と異文化交流を目的として、新たに国際交流イベントを実施する。

問 外国人対応体制は。

答 窓口等で翻訳機を活用し業務を行っている。日常生活に役立つ外国人生活ガイドを作成し、転入者への配布やホームページ掲載も予定している。



民生費

医療的ケア児保育支援

問 事業の費用内容は。
答 医療的ケア児を預かるための設備費と専門運営先への契約金だ。
後期高齢者保健事業

問 拡充の内容は。
答 後期高齢者の人間ドック補助を2万円から2万5千円に上げる。合わせて脳ドックも同じ金額で助成する。

衛生費

妊婦初産科受診支援

問 事業内容は。
答 住民税非課税世帯または同等所得水準の妊婦に、妊娠確定のための初産科受診費用の助成を上限1万円で行うもの。

妊娠後期支援事業

問 支援内容は。
答 臨月期の妊婦健診4回分の交通費について、共通買物券8千円を補助するもの。

農林水産業費

モバイルデバイス

問 費用計上の内容は。
答 農業委員会にタブレットを支給する。そのシステムやアプリの管理手数料である。

商工費

にぎわい創出事業

問 事業委託の内容は。
答 令和6年度は伊奈中央駅、志久駅、役場を中心としたコンパクトシティについて可能性を調査する。令和8年度に県の補助も活用した事業にしていく予定だ。

土木費

耐震シェルター等補助

問 補助事業の内容は。
答 昭和56年以前の住宅に所定の耐震診断を受けてもらい、その上で、家全体の耐震化を行う以外の方法として、一つの部屋を耐震化し

命を守るシェルターにするもの。診断費用には5万円を補助、シェルター費用には50%、上限30万円をそれぞれ補助する。



消防費

消防施設整備事業

問 事業費の内容は。
答 町北部に新設する消防署について、候補地を決めるための不動産鑑定料である。

教育費

地域部活動検討推進

問 事業の内容は。
答 週末の地域クラ

ブ活動の整備を進めるにあたり、その実証事業を実施するもの。持続可能な地域クラブ活動とするために、スポーツ系、文化系のそれぞれ1種目の実証事業実現に向け、調整中である。

多子世帯就学支援事業

問 対象と内容は。
答 第3子以降の新入学時に体操着購入のための補助を行うもの。60世帯で36万円、その2年分を予算としている。

国民健康保険特別会計

国保契約保養施設補助

問 事業の取扱いは。
答 コロナ以降、利用者が激減したことから廃止とした。周知を徹底する。

介護保険特別会計

保険料が20段階へ

問 どの段階でも負担額が増えている。第1

から第4段階の保険料合計額はいくらになるか。

答 保険料全体で約8億2千万円の中、第1から第3段階が8千4百万円、第4段階が1億4百万円である。

水道事業会計

経年管布設替え

問 替える地域と年度末の進捗率は。
答 国際学院と日本薬科大付近、寿の予定。令和6年度末進捗率は全体で65・04%の見込み。なお、新たに布設替える管は耐震管である。



公共下水道事業会計

建設改良費

問 管渠整備費の機械、装置改良費の内容は。
答 第一ポンプ場の破砕機更新工事と伊奈中学校駐車場へのマンホールトイレ設置費用である。



〈3月定例会〉 議案一覧及び審議結果

議案番号等		議案名等と主な内容	審議結果	
補正予算	第1号 議案	専決処分承認を求めることについて（令和5年度伊奈町一般会計補正予算（第8号）） ・価格高騰の影響を受けた低所得者世帯への給付金の支給、令和5年6月から9月の高温・干ばつによる農業災害を受けた農業者への支援。	全会一致	原案可決
	第2号 議案	令和5年度伊奈町一般会計補正予算（第9号） ・歳入歳出各342万6千円を追加し、補正後総額を155億3,990万4千円とする。歳入では、保育所等物価高騰対策給付事業費補助金、財政調整基金繰入金の増額。歳出では、価格高騰対策保育所等緊急支援給付事業の増額。	全会一致	原案可決
条例	第3号 議案	伊奈町手数料条例の一部を改正する条例 ・戸籍法及び地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正により、令和6年3月1日から戸籍謄本等広域交付及び戸籍電子証明書提出用識別符号通知書の発行等の事務が開始され、本籍地以外で戸籍謄本等の交付が可能となる。また、行政手続きの際、戸籍電子証明書の提供が可能となる。	全会一致	原案可決
補正予算	第4号 議案	令和5年度伊奈町一般会計補正予算（第10号） ・歳入歳出各5,607万3千円を減額し、補正後総額を154億8,383万1千円とする。繰越明許費では、橋梁改修事業及び消防広域化運用事業等を翌年度に繰り越し、歳入では、町債の歳出確定に伴う減額等に対し、森林環境譲与税の収入見込み額の増、普通交付税の追加交付、ふるさと寄附金の収入見込額の増額等。歳出では、役場庁舎整備事業のCM業務委託の仕様変更に伴う減額及び選挙運動経費の公費負担金の確定に伴う減額等に対し、ふるさと寄附金及び財政調整基金積立金、戸籍へ氏名ふりがな記載に向けたシステム改修、令和6年度報酬改定に係るシステム改修に伴う増額等。	全会一致	原案可決
	第5号 議案	令和5年度伊奈町国民健康保険特別会計補正予算（第4号） ・歳入歳出各1,992万8千円を追加し、補正後の総額を38億969万円とする。歳入では、令和6年1月から開始した産前産後の保険料の軽減措置の減額等に対し、保険基盤安定繰入金の保険料軽減分及び保険者支援分等の増額。歳出では、過年度の保険給付費交付金等の精算に伴う返還金の増額。	全会一致	原案可決
	第6号 議案	令和5年度伊奈町介護保険特別会計補正予算（第4号） ・歳入歳出各786万5千円を追加し、補正後の総額を31億31万1千円とする。歳入では、東日本大震災の被災者の介護保険料の減免分の減額等に対し、高齢者の自立支援・重度化防止等に関する取組状況に応じ給付される国庫支出金、介護保険給付費支払基金繰入金等の増額。歳出では、保険者機能強化推進交付金等を地域支援事業費に充当したことにより、介護保険給付費支払基金積立による増額。	全会一致	原案可決
	第7号 議案	令和5年度伊奈町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） ・歳入歳出各387万9千円を減額し、補正後の総額を6億426万3千円とする。歳入では、令和5年度保険基盤安定繰入金の確定に伴う減額。歳出では、後期高齢者医療広域連合への納付金の減額。	全会一致	原案可決
	第8号 議案	令和5年度伊奈町公共下水道事業会計補正予算（第3号） ・下水道事業の営業費用を550万円を減額し、営業外費用308万1千円増額し、補正後の事業費を8億8,495万2千円とする。	全会一致	原案可決
	第9号 議案	令和6年度伊奈町一般会計予算 ・予算の総額を歳入歳出各154億8,400万円とする。	全会一致	原案可決
	第10号 議案	令和6年度伊奈町国民健康保険特別会計予算 ・予算の総額を歳入歳出各36億1,638万8千円とする。	賛成多数 (注)	原案可決
	第11号 議案	令和6年度伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計予算 ・予算の総額を歳入歳出各1,818万2千円とする。	全会一致	原案可決
予算	第12号 議案	令和6年度伊奈町介護保険特別会計予算 ・予算の総額を歳入歳出各32億5,495万9千円とする。	賛成多数 (注)	原案可決
	第13号 議案	令和6年度伊奈町後期高齢者医療特別会計予算 ・予算の総額を歳入歳出各6億9,770万8千円とする。	全会一致	原案可決
	第14号 議案	令和6年度伊奈町水道事業会計予算 ・収益的収入は11億4,643万6千円、支出は10億7,301万3千円とする。資本的収入は1億9,994万6千円、支出は6億2,531万6千円とする。	全会一致	原案可決
	第15号 議案	令和6年度伊奈町公共下水道事業会計予算 ・下水道事業収益的収入は9億2,885万9千円、支出は8億7,812万1千円とする。資本的収入は3億5,486万2千円とし、支出は5億6,340万8千円とする。	全会一致	原案可決
条例	第16号 議案	伊奈町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例の一部を改正する条例 ・いわゆるマイナンバー法第9条第2項の規定に基づき、町が個人番号を利用する独自利用事務として、福祉3医療費の事務を定める。	全会一致	原案可決
	第17号 議案	伊奈町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例 ・夏季休暇の使用可能期間内に業務の繁忙期等により、夏季休暇の使用が困難な職員について使用可能期間を6月から10月に拡大する。	全会一致	原案可決
	第18号 議案	伊奈町職員の育児休業等に関する条例及び伊奈町会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例 ・地方自治法の改正により、令和6年度から会計年度任用職員に対して勤労手当の支給ができるようにする。	全会一致	原案可決

議案番号等		議案名等と主な内容	審議結果		
町長提出議案	第19号 議案	伊奈町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 ・定年年齢の引き上げ後の60歳以降における職員の昇給を行わないこととする。	全会一致	原案可決	
	第20号 議案	伊奈町子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例 ・子ども医療費支給に関し保護者の住所要件、重複支給を避けるための規定を設け、保護者等の税の滞納等による支給制限を削る。	全会一致	原案可決	
	第21号 議案	伊奈町介護保険条例の一部を改正する条例 ・第9期介護保険紙業計画の策定に伴い、令和6年度から令和8年度までの保険料を各号で所得段階ごとに改定する。基準月額保険料は第5号の6万6,000円から7万5,600円とするもの。	賛成多数(注)	原案可決	
	第22号 議案	伊奈町空家等対策協議会条例 ・町の空き家等に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、協議会を設置する。	全会一致	原案可決	
	第23号 議案	伊奈町町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 ・配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の改正に伴い、条例を改正する。	全会一致	原案可決	
	第24号 議案	伊奈町水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例及び伊奈町監査委員条例の一部を改正する条例 ・地方自治法の改正に伴い、引用条文の変更をするため改正する。	全会一致	原案可決	
	第25号 議案	伊奈町水道事業給水条例及び伊奈町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例 ・水道法の改正に伴い、水道整備・管理行政の権限等が厚生労働大臣から国土交通大臣及び環境大臣に移管される。	全会一致	原案可決	
	人事	第26号 議案	副町長の選任について ・副町長の関口大樹氏が令和6年3月31日付けで退職するため、後任に秋葉宏和氏を選任することについて同意を求める。	全会一致	同意
	予算	第27号 議案	令和6年度伊奈町一般会計補正予算(第1号) ・歳入歳出各2億8,008万5千円を追加し、補正後総額を157億6,408万5千円とする。歳入では、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に係る増額。歳出では、定額減税の実施に要するシステム改修、住民税非課税または住民税均等割のみ課税となる世帯へ1世帯当たり10万円および児童1人当たり5万円を給付することに伴う増額。	全会一致	原案可決
	条例	第28号 議案	伊奈町税条例の一部を改正する条例 ・令和6年能登半島地震災害に係る雑損控除額等の特例を設ける。これにより令和7年度分ではなく令和6年度分の個人住民税において雑損控除の適用対象とすることができる。	全会一致	原案可決
陳情	受付 第7号	陳情書(各種「空き家事業」で宅建協会会員へ取り次ぐ際に評価証明等の情報開示について空き家所有者の理解を取り付ける件 ほか4件) ・市町村からの要請で宅建協会が締結している空家事業に所有者と会員をつなく際、評価証明などの情報開示について行政より理解を取り付けたいという会員につなぐこと等。	全会一致	不採択	

(注) 全会一致でないものは次ページのとおり。全会一致のものは議員ごとの賛否の表示は省略します。



討論

第10号議案、第12号議案および第21号議案

反対討論 五味 雅美

国保予算は、保険料を県の標準統一化に合わせて上げ続けるものだが、統一後は県の判断で引き上げられ、町の独自性がなくなる。

介護保険は保険料基準額を年額9600円引上げ、制度開始時の2・4倍になる。低所得層の負担割合軽減などの工夫はあるが、それでも保険料は増え、

保険料収入の予算額は、前年度予算より21・2%の増額だ。報酬減額で人材も集まらず、事業所の倒産も増え、利用者も事業所も深刻だ。

国保も介護も今後の増額に歯止めがない。大企業優遇とアメリカ

言いなりの無駄をやめれば財源はある。
第12号議案および第21号議案

反対討論 富井 篤弥

介護保険の予算は、第21号議案の可決を前提としており、二元代表制下での予算編成の過程に問題があることから承服しかねる。

次に介護保険料の引き上げについては、①物価高の情勢のなか、被保険者の生活と家計を一層圧迫させる、②引き上げが続くことにより、若い世代に将来への不安を更に与えることになる、といった理由から反対とする。

賛成討論 川内 雅人

国保は町では適正に運営されており、また高齢化による加入者数減、医療費の高額化により運営が厳しくなっている現状を踏まえ、

やむを得ないと考える。町には、町民負荷を極力低減する運営を強く要望し、賛成とする。

第12号議案

賛成討論 藤原 義春

必要な介護保険サービスの量の見込みの算出、確保に必要な介護保険料の水準を決定するものであり、生産年齢人口が減少する中で、介護保険の安定した運営及び高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送るために必要だ。

第21号議案

賛成討論 栗原 恵子

保険料を抑制するため、介護保険給付費支給基金から3年間で6400万円の繰り入れを行う。低所得者層の保険料上昇率を低減し、所得に応じて2段階と一層の多段階の設定が図られた。今後の対応に期待する。

賛否がわかれた議案の審議結果

○…賛成 ●…反対

議案名		議員名											結果					
		富井 篤弥	仲島 雄大	川内 雅人	木俣美千代	武藤 倫雄	高橋まゆみ	山野 智彦	大野 興一	栗原 恵子	戸張 光枝	藤原 義春	五味 雅美	上野 尚徳	大沢 淳	佐藤 弘一	青木 久男	結果
第10号議案	令和6年度伊奈町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	●	-	○	原案可決
第12号議案	令和6年度伊奈町介護保険特別会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	原案可決
第21号議案	伊奈町介護保険条例の一部を改正する条例	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	原案可決

(注) 議長「-」は議事進行を行うため、賛否表明はしません

第19回 新庁舎建設特別委員会

令和6年2月27日に開催。令和5年12月議会以降の実施事業と今後のスケジュールについての報告がありました。※表を参照ください。

町と事業者との新庁舎への理解を深め、創意工夫を引出す共創対話

問 非公開とした共創対話では委員6人中、女性は何人いたのか。

答 大学の先生が外部委員として1人いた。

プレゼンテーションの参加企業

問 良いものを作るには参加企業は多い方がよい。何社の参加か。

答 他自治体でも参加企業数は事前公表していない事が多い。参加事業者が1社の場合、最低点を取れば良いと考える事業者がいたり、また、複数の場合では降りてしまう事業者が出るということも考えられる。公表は難しい。

プレゼンテーションで優先交渉権者の決定・仮契約。その後

問 9月議会で可決後に本契約。その後、基本設計、実施設計に移っていく。予定どおりのスケジュールか。遅れていないか。

答 ほぼ予定どおりに進んでいる。9月の本契約後、すぐに基本設計に入り令和6年度

中に実施設計に入りたい。**問** 令和7年度にはすぐに着工ということか。

答 令和7年度は実施設計にかなり時間がかかると思っっている。着工の時期は令和7年度後半になるかと思う。

12月議会以降の実施事業

令和5年12月13日
・プロポーザル公募手続きの開始

令和6年1月30日
・参加資格確認申請書等の提出期限

令和6年2月2日
・参加資格確認結果の通知
令和6年2月6日
・共創対話

今後の予定 (本契約締結まで)

令和6年5月下旬
・技術提案書(VE提案)等の提出期限

令和6年7月上旬
・技術対話

令和6年8月上旬
・プレゼンテーション・ヒアリング

令和6年8月上旬
・優先交渉権者の決定・仮契約

令和6年9月議会
・請負契約の結果を議案上程
・可決後↓本契約の締結

一般質問

そこが聞きたい



14人が登壇

議員が町政全般または特定の事項について、町の見解を問いただします。3月定例会では、14人の議員が質問しました。下記は本会議での質問事項を掲載しています。12ページから18ページには、主な質疑応答を質問した議員が要約して掲載します。

なお、会議中の発言と答弁の詳細は、図書館にある会議録および、伊奈町議会ホームページの会議録や録画でご覧になれます。

ページ	質問議員	質問事項
12	藤原義春	<ul style="list-style-type: none"> ●新たな福祉タクシーの創設について ●国際人として通用する日本の若者の育成について
12	大野興一	<ul style="list-style-type: none"> ●伊奈町総合振興計画の「緑あふれる、にぎわいのあるまちに暮らす」のうち、公共施設の緑化について ●補聴器助成制度について ●伊奈町の文化財行政について
13	青木久男	<ul style="list-style-type: none"> ●1月に実施された第37回町総合防災訓練について ●大地震に対する日頃の備えについて ●町の食育政策について
13	五味雅美	<ul style="list-style-type: none"> ●能登半島地震を受けて防災対策の見直しを ●新型コロナウイルス、インフルエンザの感染状況と対策は ●地域生活支援事業「日常生活用具給付費」の手続きの簡素化を
14	仲島雄大	<ul style="list-style-type: none"> ●「日本一住んでみたい町を目指して」を掲げている町として公園設営に対する考えと現状について ●公園の維持管理体制について
14	戸張光枝	<ul style="list-style-type: none"> ●5歳児健診の体制づくりは ●RSウイルス感染症を未然に防ぐには ●フェムテック企業と連携を ●高齢者の肺炎球菌ワクチン時限的措置後の対応は ●製薬企業との包括連携協定を
15	上野尚徳	<ul style="list-style-type: none"> ●人口流入の促進、流出の阻止、子育てしなくなる環境づくり、出生率の回復。情性でなく敢えて伊奈町に住みたいと思う人を増やす積極的な人口増加対策を ●これからの企業誘致、商業施設誘致への取り組みは
15	大沢 淳	<ul style="list-style-type: none"> ●会計年度任用職員の処遇改善 ●小針小学校の諸課題に対する現状認識と対策 ●小針北小学校の諸課題に対する現状認識と対策
16	山野智彦	<ul style="list-style-type: none"> ●首都圏直下大地震、南海トラフ巨大地震、富士山噴火が発生した場合の想定について ●「伊奈町地域防災計画」震災対策計画第6章「最悪事態（シビアコンディション）」に記載の13項目の課題対応について ●震災等対応での他の課題と対応策について ●町を挙げての震災対策の推進、実行を
16	木俣美千代	<ul style="list-style-type: none"> ●子宮頸がんから命を守る ●安心な子育て支援 ●安心して受けられる学校健診 ●若い世代に出会いの場と結婚生活に支援を
17	川内雅人	<ul style="list-style-type: none"> ●伊奈市への移行と人口の増加施策に関して ●行政区に関して ●栄南区の歩道改修について
17	栗原恵子	<ul style="list-style-type: none"> ●防災業務への女性参画について ●伊奈町日本語教室「日本語いいな」について
18	富井篤弥	<ul style="list-style-type: none"> ●町民参加型のまちづくりを推進するために ●町民の生活によりそう上下水道政策を
18	武藤倫雄	<ul style="list-style-type: none"> ●志久駅エレベーター設置と駅周辺の活性化について

新たな福祉タクシーを



ふじはら よしはる
藤原 義春 議員

デマンドタクシー

問 デマンドタクシーの導入は。

答 高齢者や障がいのある方、妊婦の方などの交通弱者に寄り添った施策と考える。一方で、路線バスよりも運賃が高くなる傾向があ

り、予約が面倒、利用したい時に利用できない、などの課題もある。

問 高齢者と障害者を優先する、乗り合いの福祉タクシーの制度を創設してはどうか。

答 鴻巣市で、同様の制度を実施しているこ



一人一人の児童生徒を主役にする教育を行う南小学校

とは承知している。県内の自治体で様々な取組が実施されているので、実施手法や対象となる方の要件、交通事情等の地域特性などを研究する。

国際人として通用する若者の育成

問 日本の若者に主体性がない、との調査結果にどう対応するか。

答 予測困難な時代、正解のない不確定の時代を生き抜いてほしいと考え、豊かなコミュニケーションシヨン能力を身につけるため、一人一人の児童生徒を主語にする教育を現在、進めている。子供一人一人の人權を尊重し、子供たちに寄り添い、子供の意見を聞き、子供の考えを大切に

緑あふれ、賑わいのまちに



おおの こういち
大野 興一 議員

問 町の緑化計画は。

答 緑の基本計画で目標年次を平成47年（令和17年）として、都市公園及び公共施設は現状維持としている。

問 町の森林面積は。

答 5年間は49・5ha。5年間で3・6ha減少した。対策は、保存樹林制度、緑のトラスト保全第13号地、桜並木等の管理を行い、緑の保全に努めている。

問 町の文化財行政

問 町指定文化財は。



戦国時代の伊奈の様子がわかる青石塔婆（板碑）

答 「伊奈氏屋敷跡の原型図」などの有形文化財8件、「中荻のお獅子様」などの民俗文化財が3件、「伊奈熊蔵忠勝の墓」などの記念物が7件、合計で18件。

問 今後の指定予定は

答 2件指定を文化財保護委員会に諮問している。1件は、南北朝時代の1341年（暦応）の年号が刻まれた「清久氏銘のある板碑」で、中世の遺物である。もう1件は「小室小のアカマツ」で、記念物の樹木。

今後、中世の遺物を含め、町にとって歴史上、芸術上価値の高いものや町の推移を知る上で欠かせないものの文化財指定を行い、保存活用に努める。

「家庭料理文化祭」を開催したらどうか



あおき ひさお
青木 久男 議員

問 食育基本法（2005年）にのっとり町は多くの食育事業を実施しているが、生まれ育った地での郷土色豊かな料理を紹介する家庭料理の文化祭を実施したらどうか。

答 実施して家庭料理や郷土料理を持ち寄り、食文化の醸成を実施している市町村もあるとのことだが、その内容を伺う。

答 長野県千曲市、宮城県加美町、福井県池田町などで食の文化祭を開催しており、地域の農作物などを使った郷土料理など、地域に根差した取り組みがある。



三平汁(北海道) おくずかけ(宮城県) 呉汁(埼玉県)



めった汁(石川県) いとこ煮(山口県) ざぶ汁(宮崎県)

地域の伝統料理は汁物だけでも多彩
写真は農水省「うちの郷土料理」より

議員提言の家庭料理文化祭、食の文化祭を実施することは、食育の推進や食の情報発信における手段の一つとして有用だ。

今後、食の文化祭等の食文化や食育に関する先進自治体の取り組みを参考にしながら、例えば、町の文化祭などのイベントの中で食育の啓発を行えるよう研究していく。

能登半島地震を経て防災計画見直しを



ごみ まさみ
五味 雅美 議員

問 教訓を生かすことが重要だ。災害被害の実際と想定との乖離を小さくするために防災計画の見直しをすべきではないか。

答 情報が見直さくなってきており、生かすようにする。

問 災害対応では女性の視点が重要であり、女性の参画が欠かせない。政府の計画では、防災会議委員の女性比率を30%にしたい。町の取組みは。

答 女性職員の役割が大変重要だ。防災会議

の委員は関係機関に選任を依頼しているので働きかけたい。

問 日常生活用具給付事業

障害者自立支援法

は、旧来の「能力及び

適性に応じた」生活か

ら進んで、「基本的人

権を有する個人として

の尊厳にふさわしい」

生活をと、基本的人権

が位置付けられた。日

常生活用具給付は欠か

せない事業だ。一人暮

らしの高齢者などには

柔軟な対応を。

答 郵送でも可能だ。

また本人や家族申請が

原則だが、近所の方で

も受け付ける。

感染症の状況と対策は

問 コロナとインフル

エンザの感染状況は。

答 小中学校で50学級

が休業し、保育園・幼

稚園は休園・閉鎖はな

かった。



役場防災用品

公園設営の状況と維持管理について



なかじま ゆうた
仲島雄大 議員

問 町としてより良い公園とするにはどのようなにすべきか。

答 利用者が安心安全に利用できるように維持管理及び修繕を行い、人が集えるコミュニティの場となるような環境づくりを行う。

問 丸山地区に公園がない理由は。

答 公園設置は、区画整理事業による開発行為で法令により規定されている。公園の殆どは、区画整理事業において設置されており、基幹整備未実施の市街



設営や管理体制に課題が残る町の公園関係

化調整区域である丸山地区には公園はない。
問 この状態が何年続いているか。

答 昭和45年8月25日の用途地区の線引きで市街化調整区域となり、それ以降、面的な基盤整備はない。

問 都市公園の維持管理を具体的に。

答 公園や緑地等の樹木や草木剪定、トイレ清掃、施設点検や草花管理である。

問 巡回頻度はどの程度か。

答 月1回。大雨、強風や大雪、比較的大きい地震時に行っている。

問 業務委託先の保守点検内容は把握しているか。

答 作業や点検内容を双方で確認、月次報告書と写真で保守作業状態の確認を行っている。

重要なら5歳児健診が公費となるが町の体制づくりは



とばり みつえ
戸張光枝 議員

問 課題は。

答 医療専門職の確保や地元医師会との連携支援体制の整備である。

問 導入はいつか。

答 関係機関と調整を図る。

RSウイルス感染症を未然に防ぐには

問 高額となるワクチン接種費用の補助は。

答 調査研究する。

フェムテック企業と連携を

問 福島県いわき市では、女性の個性や能力を發揮できる環境や妊娠・子育て中の女性を



予防医学で健康長寿を

支える環境づくりを整備するためフェムテック企業と連携し市内外の女性から選ばれる町の実現を目指しているが、企業との連携は。

答 啓発活動で人材育成を促進しモチベーションアップからキャリアアップに繋がられるように取り組む。

高齢者の肺炎球菌ワクチン時限的措置後の対応は

問 諸事情で定期接種を逃した方への助成は。

答 70歳以上の方への助成を継続する方向で北足立郡市医師会と協議中である。

製薬企業と包括連携を

問 住民の健康寿命を延ばし災害時における医薬品等の支援も期待できるかどうか。

答 情報収集する。

選ばれる町、人口増加の町となるには



うえの なおのり
上野 尚徳 議員

- 問** 人口増減の状況は。
- 答** 令和6年1月は、前年同月と比べ人口減。出生数は。
- 問** 令和4年度は252人。平成25年度と比べ140人減っている。転入者と転出者は。
- 答** 令和4年度の転入
- 問** 者は2167人、転出者は1915人。
- 問** 転出人口を減らすための今後の事業は。
- 答** 伊奈中央、志久駅周辺で賑わい拠点創出。安心して出産、子育てができる環境整備を
- 問** 出産、子育て環境



県企業立地課等と連携し、完成間近のポーライト(株)優良企業の誘致に成功

- 整備の取り組みは。
- 答** 妊娠期と産後にそれぞれ5万円の支援など様々な支援金や受診等への補助。産後ケアや伴走型相談支援など多種多様な支援を行う。
- 問** 人口増加のため今後、何に取り組むのか。
- 答** 出産、子育て、教育、就労、賑わい創出。切れ目ない施策を行う。補助金など開業・移転への支援で企業誘致を
- 問** 開業、移転に補助金や支援を考えないか。
- 答** 商工会では、補助金を交付する事業を令和6年度から実施予定。職住近接。自宅等の改修補助で子育て、介護との両立、起業家の呼び込みへの取り組みを
- 問** 職住近接へ補助を出し、町内外にPRを
- 答** 商工会と連携し取り組んでいきたい。

会計年度任用職員の処遇改善を



おおさわ じゅん
大沢 淳 議員

- 問** 期末、勤勉手当の支給状況と条件は。
- 答** 週15時間30分の勤務が条件。学校図書館支援員やスクールサポートスタッフなどは全てが非対象者。
- 問** 学校図書館支援員が対象とならないのは。
- 答** 期末、勤勉手当の支給状況と条件は。
- 問** 週15時間勤務のため。
- 答** 学校図書館支援員の役割と業務は。
- 問** 司書教諭と連携して、図書室の運営業務を行っている。図書室を利用する児童生徒への対応、図書室にある
- 問** その他のにも年度当初の図書管理ソフトの書き換え、年間を通じて図書の発注、季節ごとの企画図書の展示、図書だよりの発行、レファレンス、蔵書点検、健診の際の補助業務など多岐にわたっている。そのため勤務時間が足りなくサービスクラスが発生しているのを把握しているか。
- 答** 把握している。
- 問** 上尾市の勤務形態は。
- 答** 週5日4時間勤務。期末手当は支給されている。
- 問** 県内学力ナンバーワンを目指す町長として、上尾市並みの勤務形態を。
- 答** 前向きに検討する。



図書を探しやすく借りやすい工夫
学校図書館支援員の仕事

- 本の登録・分類・整理、読み聞かせなどの支援をしている。
- 問** 前向きに検討する。

首都圏等大地震への減災対策



やまの ともひこ
山野 智彦 議員

首都圏直下大地震、南海トラフ巨大地震

問 全体の被害想定は、内閣府によると最大値で、首都圏直下地震では、被害額約93兆円、死者約2万人、避難者約720万人。南海トラフ巨大地震では、

被害額約214兆円、死者約32万人、避難者約950万人と推定されている。

問 ライフライン長期停止

答 首都等被害で町ライフラインへの影響は、都防災会議によると、電力はブラックア



イラスト出典：日本気象協会 [tenki.jp]
首都直下と南海トラフ地震は過去何度も連動して起きた備えれば備えた分だけ減災できる

ウトにより大規模停電が1か月続く可能性が物流は岸壁損壊で首都圏全域が混乱し、1週間是一般物流が止まる可能性がある。燃料は受入・出荷機能損壊により1週間は停止、さらに長期停止となる設備もあるとされる。

問 町の巨大地震対応策

答 耐震対策は、旧耐震基準住宅の耐震化補助に加え、ひと部屋を強化する耐震シェルターの設置補助を新年度に行う予定。

問 町をあげての対策を

答 町、行政区、各家庭で、対策の実行や連携等を協議する震災対策月間を設けては、

問 広報で震災対策特集を検討する。町ホームページも情報を整理し備えを周知する。

出会いの場と結婚生活に支援を



きまた みちよ
木俣 美千代 議員

問 若い世代に出会いの場として町で取り組んでいることは。

答 埼玉県の公的な結婚支援「恋たま」に会員として参加している。

問 結婚生活の支援は、調査研究する。

答 安心な子育て支援

問 低出生体重児の育児支援は。

答 退院後、できるだけ早い段階で家庭訪問を実施し、心配事に寄り添い必要な支援ができるよう努めている。

問 リトルベビーハンドブックの作成と配布

答 町立小中学校の集団健診の現状は。

問 男女別に検査健診を行う。児童生徒の身体が周囲から見られないよう囲いやカーテン等により個別の検査健診スペースを用意、立ち会う教職員の性別を考慮するなど、児童生徒のプライバシーや心情に配慮しながら実施している。

問 HPVの検査キット無料配布の見解は。

答 先行して実施している自治体の取り組みを参考にしながら調査研究する。

問 子宮頸がんから命を守る

答 HPVの検査キット無料配布の見解は。

問 先行して実施している自治体の取り組みを参考にしながら調査研究する。



埼玉県の公的な結婚支援センター「恋たま」の案内カード

安心に暮らせる町の整備と発展を



かわうち まさと
川内 雅人 議員

伊奈市への移行と人口増加施策に関して

問 市制移行の4条件は達成しているか。

答 4条件のうち3つは達成しているが、人口5万人の達成は現実的には困難であると考

問 市制移行を目指す考えはあるか。

答 市制移行を目的ではなく、人口の維持、増加により住民サービスの向上を目指す。
問 人口増のため、実施している施策を伺う。
答 最近始めた施策と



栄南区のマウントアップ型歩道
勾配が急で危険

しては、県のマッチングアプリへの参加、移住促進のための民間サイト「縁結び大学」への掲載があり、各々効果があがっている。

行政区に関して

問 22行政区で人口やそれに伴い、会館の一人当たり面積に違いがあるが、問題ないか。
答 確かに違いがあるが、各区の尽力の結果区長会でも問題提起はない。

問 電子回覧アプリは検討されないか。

答 先進自治体を調査・研究する。

栄南区の歩道改修について

問 同区の一部歩道は勾配が急で危険だが、改修の計画はないか。

答 現状を調査、改修方法を検討し、順次改修を検討する。

防災業務に女性の声を



くりばら けいこ
栗原 恵子 議員

問 災害時の避難所運営や備蓄品を担当する女性の人数は。

答 伊奈町地域防災計画では、避難所運営や備蓄品の担当は避難支援班に該当する社会福祉課、いきいき長寿課、子育て支援課、住民課、

人権推進課、北保育所南保育所の職員が中心に担当することになり、その職員数は85名中61名が女性職員である。

問 女性の声が届くようにするための対策は。
答 防災担当へ女性職員を配置し、女性の視



「直接法」での学習により
資格取得が望めるまで上達している

点から避難所運営の対策を講じて行くことが必要である。
問 女性防災研修等、避難所運営に対する研修は。

答 防災士の資格取得を進めている。現在有資格者15名のうち2名が女性である。また、女性消防団員が9名在籍し防災等の知識の取得と経験を積んでいる。

伊奈町日本語教室「日本語いいな」

問 運営支援の在り方について町の見解は。
答 地域とつながる居場所として重要な役割を担っていると考える。現在、教室の運営に係る費用に対して補助金を交付している。今後ボランティアスタッフや学習者の方などの現場の声を聞くなど現状把握に努めていく。

点から避難所運営の対策を講じて行くことが必要である。


町民参加型のまちづくりの推進を



とみい あつや
富井 篤弥 議員

問 町長タウンミーティングについて、今後検討しているテーマは。
答 農業従事者といった分野別、あるいは若い世代、子育て世代、高齢者世代など、幅広く話を伺えるテーマを検討している。

問 町長への提言制度について、意見等と町の回答を町ウェブサイトで掲載する考えは。
答 近隣等の状況も参考に、検討する。
問 若い世代の意見要望等を町の施策に反映するための方策は。

町民コメント制度	町長への提言制度	町長タウンミーティング
町民生活に大きな影響を及ぼす施策等の案について、意見を募集する制度です。	町政についての提案や意見を、町長に直接提言できる制度です。	町長と町民で、伊奈町のまちづくりについて話し合うイベントです。
		

伊奈町の主な町民参加制度

答 町長タウンミーティングでの工夫や、次期総合振興計画策定で若い世代の声を様々な施策へ反映させていく。
町民の生活によりそう 上下水道政策を
問 町における上下水道料金の減免制度は。
答 使用者が通常の管理の元に発生した漏水に関して減額がある。
問 上尾市等の児童扶養手当受給者に対する水道料金の減免制度について、町の考えは。
答 児童扶養手当受給者に限らず減免制度は検討課題である。
問 水道料金について、クレジットカードでの支払いに対応することは検討しているか。
答 令和6年度中から検討を行い、クレジットカードも取り扱いはできるようにしていく。

駅近にお店がほしい！



むとう みちお
武藤 倫雄 議員

問 町民や駅利用者からの要望はどうか。
答 過去のアンケートで中部地域の方々からは商業施設の充実と娯楽やレジャーなどの施設がほしいと、会議の場などでは志久駅付近の通勤・通学者からス

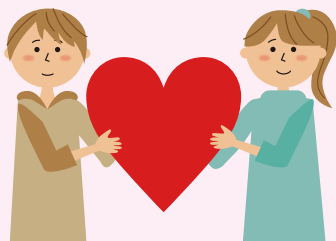
ーパーやコンビニがほしいとの要望がある。
問 今後の対応は。
答 令和6年度に伊奈中央・志久駅前の魅力と賑わい創出のための調査を民間に依頼する。
問 市街化調整区域の駅前を出店特区にする



買い物・憩い・灯りも

よう埼玉県に要望を。
答 特区は想定していないが各事業を通じて意見や要望を伝える。
問 官・民・金融機関連携でフードストリート等思い切った投資を。
答 ヒアリング等を実施して具体的な事業案の検討を進める。
志久駅エレベーター
問 設置にむけた基本調査の結果はどうか。
答 ホームのほぼ中央に設置する。町道上なので道路を振替える。概算の工事費は2億800万円である。
問 ローターリーや乗降スペースは作るのか。
答 エレベーターの早期設置を優先するため今は考えていない。
問 前例の伊奈中央駅では基本調査から何年で設置できたか。
答 3か年度である。

令和6年能登半島地震の被災者のみなさまへ
謹んでお見舞い申し上げます。



全議員で10万円の義援金を
送らせていただきました。

町の最新情報を議会傍聴で入手!!

次回の定例会
開会予定日

6月4日(火)
です



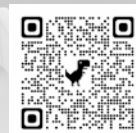
現地でリアル!
議場での傍聴

議場で傍聴いただけます。
詳細は伊奈町議会ホームページか議会事務局まで



ネットでらくらく!
ネット視聴

議場までの移動が難しい方は、ご自宅などでお気軽にご覧いただけます。



表彰



大沢 淳 議員

埼玉県町村議会議長会から議員として20年以上在職したことにより、大沢淳議員が埼玉県自治功労者表彰を受賞されました。

表彰



佐藤 弘一 議長

全国町村議会議長会から佐藤弘一議長が町村議会議員特別表彰を受賞されました。

議会クイズ

クロスワードクイズ
第55弾です。



応募方法

★はがきに答え

(例) (A)(B)(C)(D)(E)(F)

住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、
〒362-8517

伊奈町中央四丁目355番地

議会広報委員会
までお送りください。

なお、本誌へのご意見や感想などありましたら、あわせてお寄せください。

☆締切 5月31日(当日消印まで有効)

正解者の中から抽選

タテのカギ
2 クラスの数え方

3 伊奈忠宥が栽培を奨励した野菜

4 緊張がゆるんだときに思わず出る息

6 世界初の万国博覧会が行なわれた都市

7 ドイツの音楽家で音楽の父と言われる

ヨコのカギ

1 石川県にある半島の最北部の地域名

で10名の方にエコ手袋を差し上げます。

☆正解と当選者の発表は次号の議会だよりに掲載します。

前回の答えと当選者
答えは「ハタチノツドイ」でした。応募総数26名。正解者10名の方に「エコ手袋」をお送りします。

答えは「ハタチノツドイ」でした。応募総数26名。正解者10名の方に「エコ手袋」をお送りします。



▲ローズちゃんの「エコ手袋」
※色は選べません

5 町でも導入している障害者手帳アプリ
8 寄附金を募ること9 群馬県の火山。麓には伊香保温泉がある

問題

ABCDEFの順に並べた言葉は何でしょうか。

答えのヒント

今年伊奈町で開催されます！

当選者

関根純也(西小針)、秋山由美子(西小針)、近藤哲生(本町)、根岸清恵(中央)、加藤正人(西小針)、山田友春(小室)、伊藤綾華(本町)、加藤晴美(小室)、宗村亜由美(内宿台)、内田涼太(大針)

— 順不同・敬称略 —

伊奈町中央四丁目355番地
議会広報委員会行
切手 63円

(おもて)

答え(例) (A)(B)(C)(D)(E)(F)

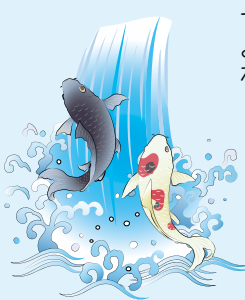
郵便番号・住所
氏名・年齢
電話番号
ご意見・感想など(あれば)

(うら)

表紙の写真ってなに?

青空という滝を力強く登る鯉のぼり。初期は真鯉のみだったものが、やがて緋鯉、さらに青鯉も加わり家族を表すようになったそう。

家族の形も多様化していますが、子どもの健康と成長への願いは普遍です。



読者の声

— 一部掲載 —

◇役場3階からの富士山がとてもきれいです。伊奈は日本一の町ですね。(30代)

◇今年我が子が二十歳の集いに参加しました。若人たちに期待したいです！(50代)

◇「エコ手袋」当たる

編集後記

若葉がより深い青葉になる季節になりました。町民の皆様いかがお過ごしでしょうか。新しいメンバーで出発した広報委員会も一年が経ちました。

議会を身近に感じてもらえるよう親しみやすく読みやすい誌面づくりを心掛けてきましたが、そのように感じて頂けたら嬉しいです。

3月議会では、大切な予算特別委員会が行われ、耐震シェルター等の補助など多くの新しい

いいな！(10代)

◇いつもきれいな紙面で素敵です。毎年振袖や羽織袴の着付けに携わっています。今回の答えは親近感があり嬉しいものでした。(60代)

◇パパに手伝ってもらって解答しました！(9歳)

事業が始まります。災害対策は、自助、共助、公助の連携が欠かせません。

町民の皆様へ寄り添った安心安全な町づくりを期待します。

令和6年度もよろしくお願いたします。

(木俣 美千代)

●今号より、保管用綴り穴を廃止しました。



議会広報委員会

- 委員長 青木 久男
- 副委員長 高橋まゆみ
- 委員 富井 篤弥
- 委員 仲島 雄大
- 委員 川内 雅人
- 委員 木俣美千代
- 委員 山野 智彦
- 委員 大野 興一

